



出所:<https://pixabay.com>

Market Report - China -

中国におけるシルバーサービス業界の動向

目次

1

中国シルバーサービス業界の概要

1. 取り巻く環境
2. 業界概要

3

中国における資金調達状況

1. 投資規模と地域分布
2. 資金調達段階と調達資金分布
3. 事業内容別融資獲得企業数

2

企業の成功事例

1. 中国企業の成功事例
2. 日系企業の進出状況
3. 日系企業の進出スキーム事例

4

トレンドと今後の課題

1. ティレンド
2. 今後の課題
3. おわりに

中国シルバーサービス業界の概要

1

企業の成功事例

2

中国における資金調達状況

3

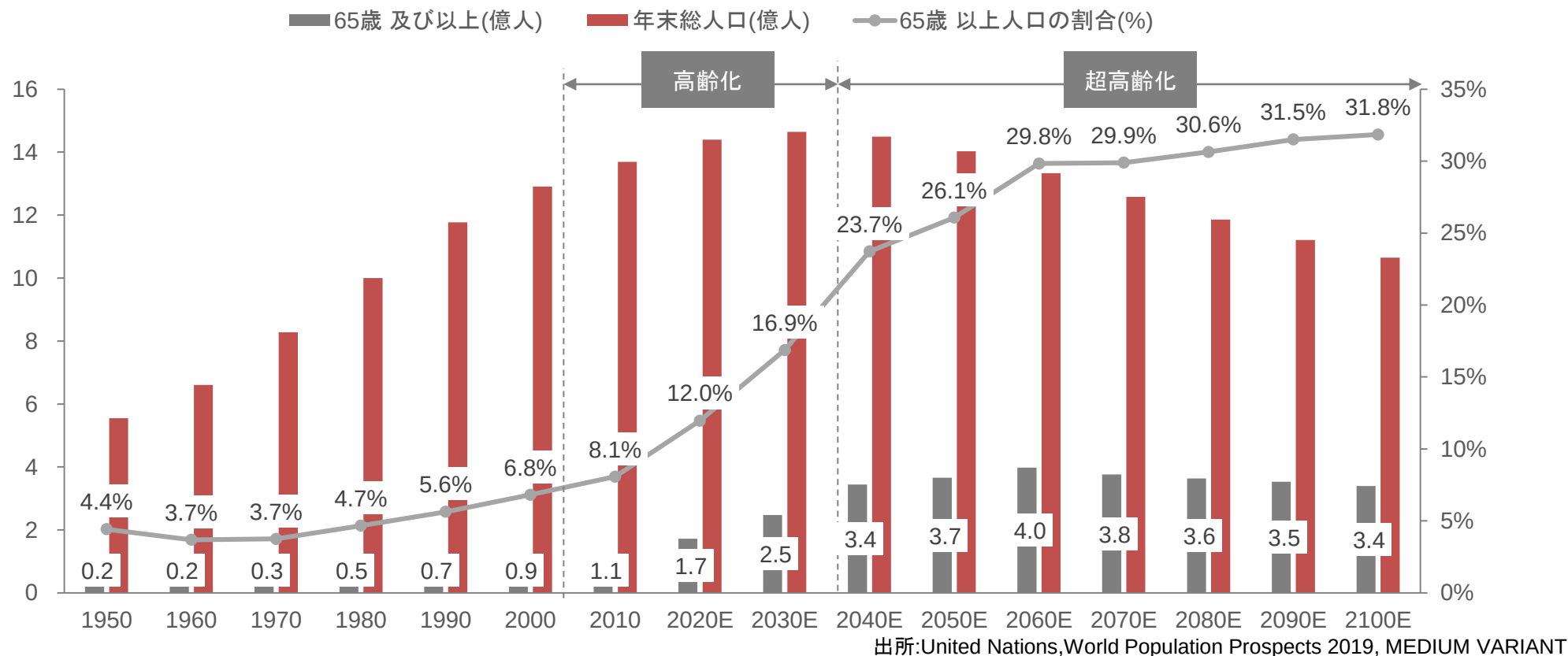
トレンドと今後の課題

4

取り巻く環境① 高齢者人口と割合の増加

- 高齢化社会とは、総人口に占める高齢者（本稿においては65歳以上）の割合が7%以上の状態を指す。
- 中国では、2002年から高齢化社会に突入し、2035年頃に超高齢化社会（総人口の20%以上）に入ると予測されている。
- 高齢者の人口は、2000年に0.88億人であったが、2020年には1.7億人になると見込まれ、中国社会の高齢化が加速していることが見て取れる。

中国65歳以上の人口及び割合推移(単位:億人、%)

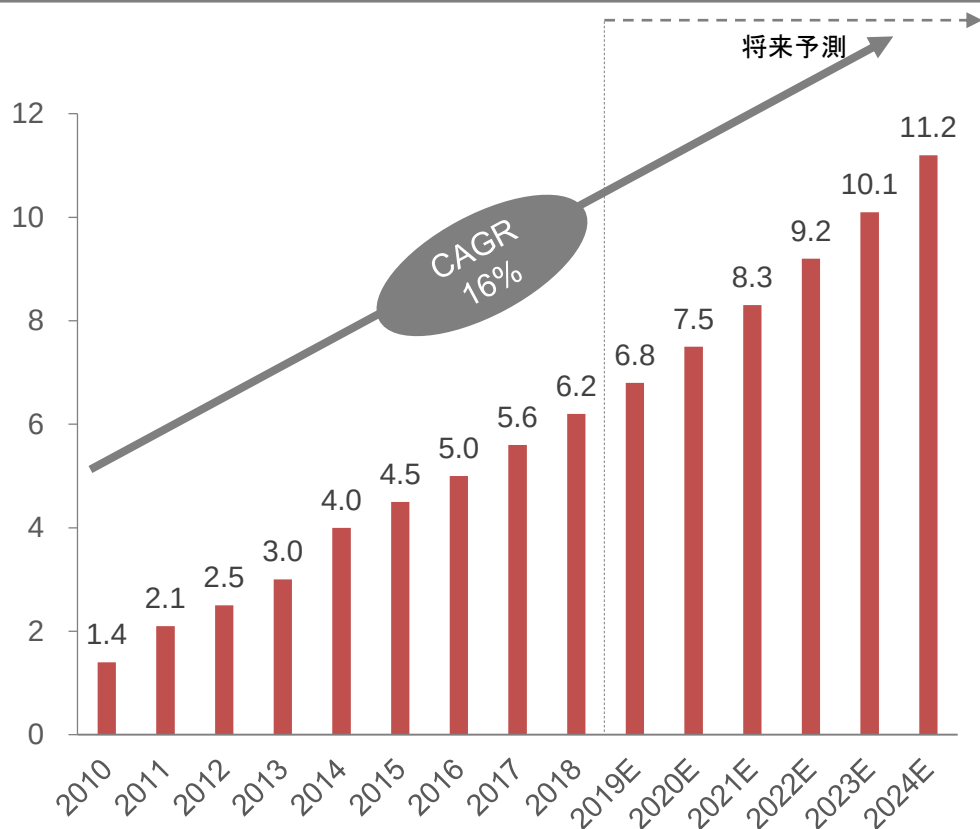


本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

取り巻く環境② 市場規模

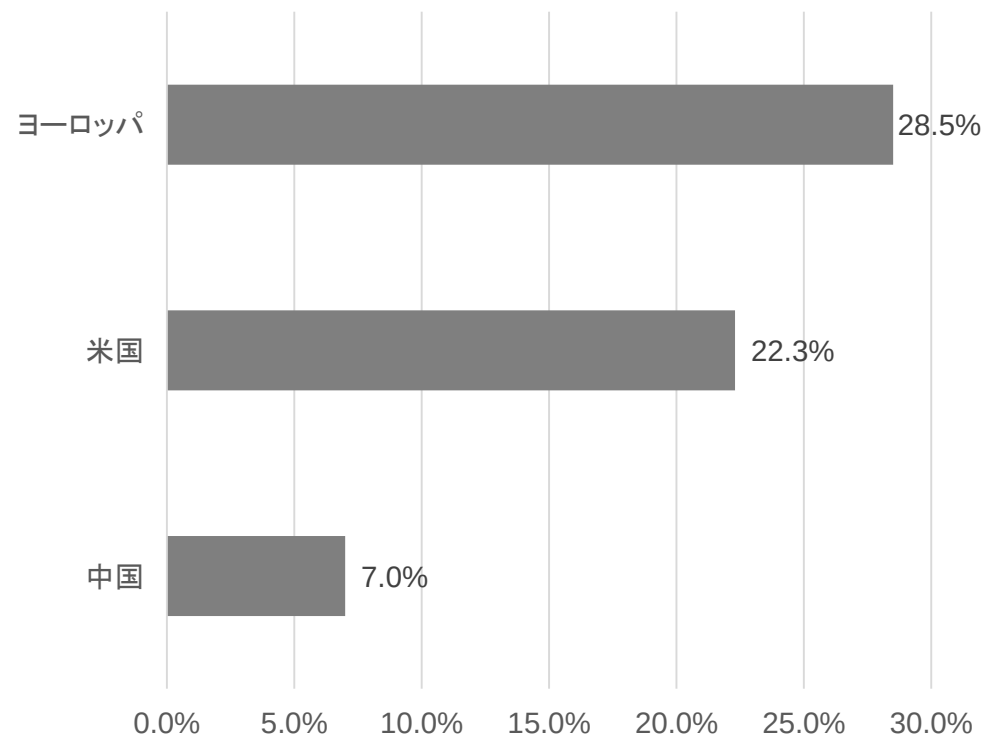
- 市場規模は、2018年に6.2兆元となり、2024年には11.2兆元に達する見込み。2010年から2024年までの年平均成長率は16%となり、急成長していることが分かる。
- 一方、GDPに占めるシルバー産業の割合を見ると、先進国は20%以上であるのに対し、中国はわずか7%であり、業界全体がまだ初期段階にあると言える。

中国シルバー産業市場規模の推移(単位:兆元)



出所: 前瞻産業研究院

2015年各国GDPに占めるシルバー産業の割合

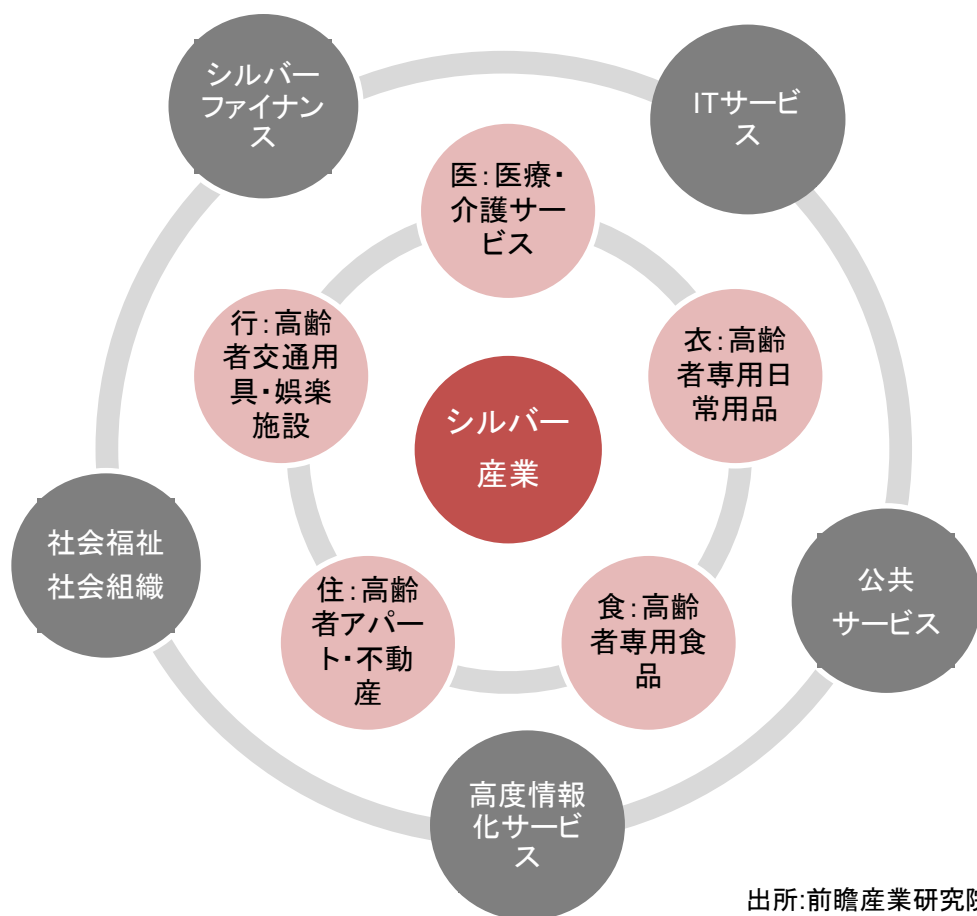


出所: 中信建投証券研究発展部

取り巻く環境③ 業界マップ

- 中国のシルバー産業とは、高齢者向け医・食・住・行・衣に関連するサービスと用品を提供する業界のことを指す。
- そのため、シルバー産業は、大きく「シルバーサービス産業」と「シルバー用品産業」に分けられる。本稿では、シルバーサービス産業(主に介護サービス)を中心に論述する。

中国シルバー産業内容別分類



出所: 前瞻産業研究院

中国シルバー産業業界別分類

サービス	介護サービス	スマート介護・技術サービス	医療衛生サービス
	社会福祉サービス	ファイナンスサービス	教育トレーニング・ヒューマンリソースサービス
	公共サービス	健康促進・社会関与サービス	その他サービス
用品	高齢者用品及び関係用品の製造	高齢者用品及び関係用品の販売・リース	施設の建設

出所: 国家統計局《養老産業統計分類(2020)》

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

取り巻く環境④ 主要プレイヤー

- シルバー産業における8つの事業の主要プレイヤーは、以下の通りである。

中国シルバー産業の事業別主要プレイヤー

分類	代表企業
施設不動産	万科不動産、保利不動産、万達不動産、遠洋、中鉄、華潤置地、燕達不動産 等
日用品	俊安、TAcademy、魚躍、信隆健康、水沐銀齡 等
食品	湯臣倍健、三精、AMWAY、養生堂、同仁堂 等
医療	雅達国際、美兆健検、北控医療、燕達、凱健、欧葆庭、日月星 等
ファイナンス	泰康人寿、中国平安、中国太保、恒大人寿、華夏基金 等
文化・娯楽	Ageclub、中国老年旅游連聯合体、中国鉄道旅行者、中国国旅 等
IT	易華录、安赛捷、中国普天、南京新百、延華智能 等
総合介護	北辰集团、衆安康、宜華健康、幸福世家、双箭、新華錦集团 等

出所: 前瞻産業研究院

業界概要① 業界構造

- 中国のシルバーサービス体系は、「在宅養老」、「社区養老」、「施設養老」から構成される。
- 現在主流の養老方式は、在宅養老90%、社区養老7%或いは6%、施設養老3%或いは4%の、上海における「9073」モデルと北京における「9064」モデルである。

中国シルバーサービス体系



出所: 前瞻産業研究院

出所: 国家統計局《養老産業統計分類(2020)》

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

業界概要② バリューチェーン

- シルバーサービス業界の川上は機器と施設のメーカーや人材育成学校であり、川中は養老施設とサービス提供者、川下はユーザー、つまり支払者となっている。



出所: 鯨準研究院

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

業界概要③ 中国社会保険の現状

- 中国社会保険の被保険者数は、2018年に13.4億人に達し、人口全体の95%以上をカバーしている。
- しかし、医療保険は診察と入院費用しか給付対象となっていないため、介護費用は個人負担となる。

中国における医療関係社会保険の現状

保険種類	農村型医療保険	都市型医療保険	
	新農合医療保険	都市住民基本医療保険	都市労働者基本医療保険
加入対象	農村戸籍の住民	都市戸籍の住民 (児童、学生、失業者)	企業の従業員及び退職者
加入人数 (2018年)	1.3億人	8.9億人 ^②	3.2億人
制度導入年	2003年	2007年	1998年
財源 (地域により 変更)	個人:250元/年 政府:520元/年	未成年:100元/年 非就業成年:560元/年	個人:給与の8% 企業:給与の16%

② : 2013年から農村と都市住民の医療保険の合併が始まり、現在遼寧、吉林、安徽、海南、貴州、陝西、チベットの7地域のみ新農合医療保険が残っている。

出所: 国家統計局、厚生労働省老健局、公開情報

業界概要④ 日中介護保険の比較

- 2016年に中国人力資源社会保障部は「長期介護保険制度試行展開の指導意見」を発表し、中国の介護保険の試験運用が開始された。
- 現在中国では、加入対象が政府認定された長期的に介護が必要な人に限定されており、日本の被保険者数やシステムと比較すると中国の成熟度が低いことが分かる。
- 中国でも、将来的には対象者の拡大が見込まれ、人口規模を鑑みると、シルバーサービス業界のポテンシャルは日本を大きく上回る。

日中介護保険の比較

介護保険	日本	中国
	介護保険	長期介護保険
支給対象	① 65歳以上(第1号被保険者): 原因を問わずに要介護認定または要支援に認定された人 ② 40～64歳までの医療保険加入者(第2号被保険者): 加齢に伴う疾病(特定疾病)が原因で要介護(要支援)に認定された人	➤ 都市戸籍の住民で、加齢に伴う疾病(特定疾病)が原因で長期的に要介護(要支援)に認定された人
加入人数 (2018年)	7,640万人(①3,440万人、②4,200万人)	5,700万人
制度導入年	2000年	2016年 (一部地域施行)
財源	保険料:50% 税金:50%	➤ 各地域模索中(現在の一般的な試行方式は社会保険からの徴収)

出所:国家統計局、厚生労働省老健局、公開情報

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

業界概要⑤ 政策(1/2)

- 2002年に中国が高齢化社会に突入した後、政府はシルバーサービス業界の体系化構築に力を入れてきた。
- そのため、次々と業界発展に向けた政策が発表されている。

時期	政策名	発表部門	主要内容
2011年9月	中国老齡事業發展計画 (2011-2015年)	国務院	シルバーサービスの体系を「在宅養老を基礎とし、社区養老を柱とし、施設養老がそれを補助する」と明記
2011年12月	社会シルバーサービス体系の建設計画 (2011-2015年)	国務院	養老ベッド数の目標を設定、非営利性養老施設に補助金給付
2013年9月	シルバーサービス業界発展の加速 に関する若干意見	国務院	高齢者介護サービス、高齢者用具、高齢者向けの保健・体育・文化・金融・旅行サービスに対する促進と提起、医療と養老の融合、外資参入の奨励
2014年8月	シルバーサービス業界総合改革試行区 における事業推進に関する通知	民政部	全国42市・区をシルバーサービス業界改革試行区に指定
2015年2月	シルバーサービス業界発展における 民間資本参入奨励に関する実施意見	財政部	民間資本参入の奨励策を策定
2015年10月	中国共産党中央委員会の国民経済と社会 発展の第13次5ヵ年計画(2016年～ 2020年)策定に関する提言	中国共産党第 18期第五回総 会(五中総会)	シルバーサービスの体系を「在宅養老を基礎、社区養老を柱とし、施設養老が多様なサービスで補完する」に変更、介護保険制度、シルバーサービス業界の全面開放の方向性を表明
2015年11月	生活サービス業の発展による消費構造 レベルアップの加速に関する指導意見	国務院	消費を促進するための産業としてシルバーサービス産業を提起

出所:MUFG(China)経済週報

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

業界概要⑤ 政策(2/2)

- 2016年にシルバーサービス業界の全面開放に関する意見が発表され、2020年までに全面開放という目標が掲げられた。
- 政府と民間資本の提携促進により、2018年には中国シルバー産業が安定的に成長する段階に入った。

時期	政策名	発表部門	主要内容
2016年12月	シルバーサービス業界の全面開放、サービス水準の向上に関する若干意見	国務院	2020年までにシルバーサービス業界を全面的に開放することを目標とし、民間資本(外資を含む)の参入奨励を強化
2017年2月	スマート健康介護産業発展行動計画(2017-2020年)	工業和信息化部	2020年までにスマートヘルスケア産業の骨格が基本的に形成され、100社以上のモデル企業を育成することを目指す
2017年3月	第13次5カ年 国家老齡事業発展・養老体系建設計画	国務院	社会保険、養老サービス等の目標、任務が掲げられた
2017年8月	政府と民間資本の提携によりシルバーサービスを促進する実施意見	財政部	政府と民間資本の提携により、シルバーサービス供給側の改革を促進
2018年7月	介護サービス業改革と発展に関する指導意見	国家11部門・委員会	医療、介護、リハビリ、シルバーサービス資源の統合を促進
2018年10月	消費体制実施の促進案(2018-2020年)	国務院	介護サービス機構設立許可申請を取消、介護施設分類管理制度を完備
2019年4月	シルバーサービス発展に関する促進意見	国務院	2022年までに、必要とする全ての人に基本的な介護サービスが提供されることを前提し、高齢者の多様化、多様なニーズを満たす目標を設定

出所:鯨準研究院

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外での利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

中国シルバーサービス業界の概要

1

企業の成功事例

2

中国における資金調達状況

3

トレンドと今後の課題

4

事例① 訪問介護の代表 福寿康

- 福寿康は在宅高齢者を主要ターゲットとし、長期介護・在宅看護・個人専用介護・リハビリ指導・認知症ケア等の訪問介護サービスを提供。2018年には4,000名の高齢者にサービスを提供している。

企業概要

企業名	福寿康(上海)医療養老服务有限公司
設立年	2011年
登録資本	854万元
法人代表	張軍
業務内容	社区介護や在宅高齢者向けの介護サービス提供
サービスカバー地域	上海、浙江省、江蘇省、河北省、四川省、広東省、福建省の11都市
従業員	3,000人弱
売上高	1.5億元(2018年、約23億円 ^②)
ホームページ	https://www.zhaohu365.com/
資金調達状況	2018年4月 Aラウンド 金額不明 華医資本
	2018年9月 Aラウンド 金額不明 復星医薬、達晨創投、復容投資、齊亨投資、華医資本、蘇州麦創投資

注:レート:1元=15.4円

サービス内容

 アクセス方法	 サービスネットワーク	 サービス内容	 費用
電話予約	医療ステーション	長期介護	訪問介護:65元
携帯APP	デイケアセンター	在宅看護	ナース訪問:80元
ミニプログラム	老人ホーム	個人専用介護	専門家庭看護:180元
サービス拠点		リハビリ指導	リハビリ専門指導者:250元
		認知症ケア	

出所:鯨準研究院及び公開資料

収益モデル

1. 長期介護保険部門と提携し、長期介護保険適用者を対象とする。保険部門と協議して価額を設定、保険範囲を超える部分は受益者が設定する。
2. 手術から回復した人や介護保険が給付されない高齢者にカスタマイズしたサービスを提供し、サービス料を徴収。

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外での利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分:SC-B

事例② 訪問介護とリモート介護の融合 安康通

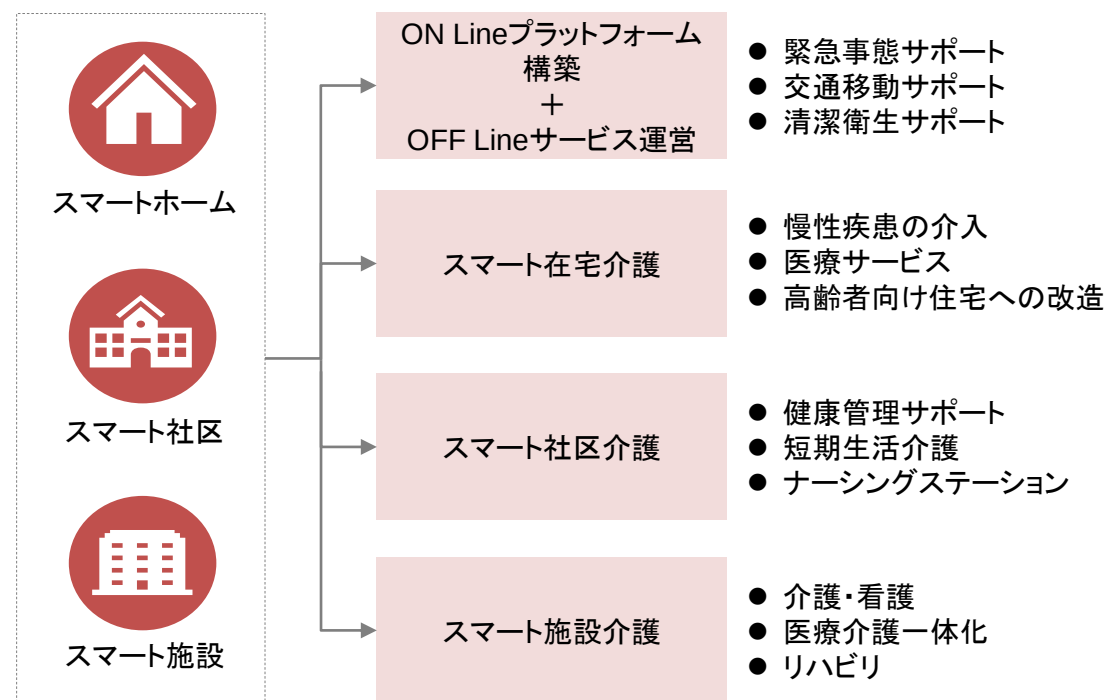
- 安康通は設立20年の実績がある介護サービス提供者で、主に地方政府と提携し、在宅・社区・施設の高齢者に訪問介護及びリモート介護関係のサービスを提供している。
- 政府と緊密に提携しており、売上の90%近くは長期介護保険から得ている。

企業概要

企業名	上海安康通健康管理有限公司 (上場企業 南京新百の100%子会社)
設立年	1998年
登録資本	165万米ドル
法人代表	張軒
業務内容	自社開発クラウド管理システムによる オンライン・オフライン介護サービスを提供
サービスカバー地域	上海、北京、重慶、天津、浙江省、江蘇省、安徽省、山東省等20都市・省
顧客数	1,723万人(2019年時点)
純利益	0.47億元(2018年、約7.2億円 ^注) 前年同比成長率70.59%
ホームページ	http://www.ankangtong.com/

注:レート:1元=15.4円

サービス内容



出所:鯨準研究院及び公開資料

収益モデル

- 長期介護保険の保険料収入(公的部門から)は売上の90%を占める。地方政府と提携し、スマート介護システムを構築することにより、高齢者に生活ケアや医療健康サービスなどを提供している。

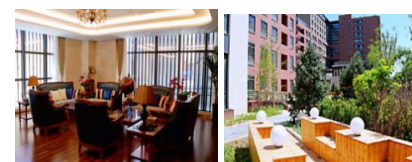
事例③ 社区介護施設の代表 誠和敬

- 国営企業である誠和敬は、介護施設のチェーン化と標準化を目指し、老人ホームブランド「誠和敬長者公館」と社区介護ブランド「誠和敬養老駅」を立ち上げ、高齢者にサービスを提供している。
- また、専門人材を育成する「誠和敬学院」と高齢化向け住宅設計を行う「適老化設計センター」を設立し、シルバーサービス業界におけるチェーンの確立を目指している。

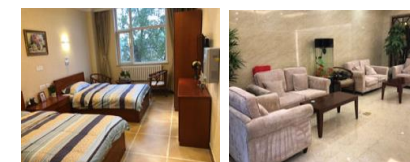
企業概要

企業名	北京誠和敬投資有限責任公司 (北京市国有資産経営有限責任公司の100%子会社)
設立年	2012年
登録資本	10億元
法人代表	梁仰
業務内容	老人ホーム、介護サービス、介護専門人材学校、 高齢者向け住宅設計
カバー地域	北京市内100%
顧客数	100万人(2018年3月時点)
ホームページ	http://www.chj-care.com/

サービス内容

老人ホーム
(長者公館)

朱辛庄-社交機能重視
北京初の知識層が集まる
高品質老人ホーム



南苑-精神的な介護重視
日系介護モデルを模索するための
コミュニティ

社区介護
(養老駅)

農村コミュニティ
向け



老人介護と
子供教育の融合



英語と中国語バ
イリンガルで運営



医療と介護の
融合

人材教育
(誠和敬学院)認知症とパーキンソン
病の総合サービス
(楽智坊)老人ホーム等の設計
(適老化
設計センター)

出所:出所:ホームページ及び公開資料

収益
モデル

1. 国営企業のため、政府(社区)からの収入がメインである。
2. 地域深耕モデルで、事業領域を人材育成や住宅設計まで拡大し、自前のシルバーサービス業界チェーンの確立を目指す。

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

事例④ 医療・介護融合の老人ホーム代表 復星康養

- 復星康復養老産業発展集団はFOSUN Group傘下で総合的なシルバーサービスを提供する事業集団で、老人ホーム、リハビリ介護、社区向けの介護サービスの3つの業務内容に分けられている。

事業概要

事業名	復星康復養老産業発展集団
設立年	2018年
業務内容	老人ホーム、リハビリ介護、社区サービス等
ホームページ	https://www.fosun.com/

サービス内容

老人ホーム



星堡
(フル介護サービスを提供する介護施設)



星健
(ハイエンド終身介護に注力し、「康・養・看」総合サービスの提供に取り組む)



養老事業沿革

2012年

FosunとアメリカのFortress(峰堡集団)が星堡(Starcastle)を設立し、高級老人ホームを運営

2013年

星堡上海第1号プロジェクト「中環一期」開業

2014年

星健を設立

2015年

最初の蜂隣社区体験センターを設立

2018年

復星康復養老産業発展集団を設立

2019年

星堡と復星保徳信人壽が「星養老」総合ソリューションを発表、「養老保険+養老社区」の概念を提起した

リハビリ介護



星健康復医院
(ハイエンドリハビリ介護病院)



天津温莎堡
(リハビリセンター)

社区サービス

蜂隣社区は、デイケア、シニア介護ステーション、社区総合サービスセンター等社区を中心にサービスを提供している

出所:出所:ホームページ及び公開資料

収益モデル

1. 老人ホームとリハビリ介護サービスは、ハイエンド消費者をターゲットとしており、高付加価値サービスを提供
2. 社区サービスは政府と提携し、公共サービスの補完として存在

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

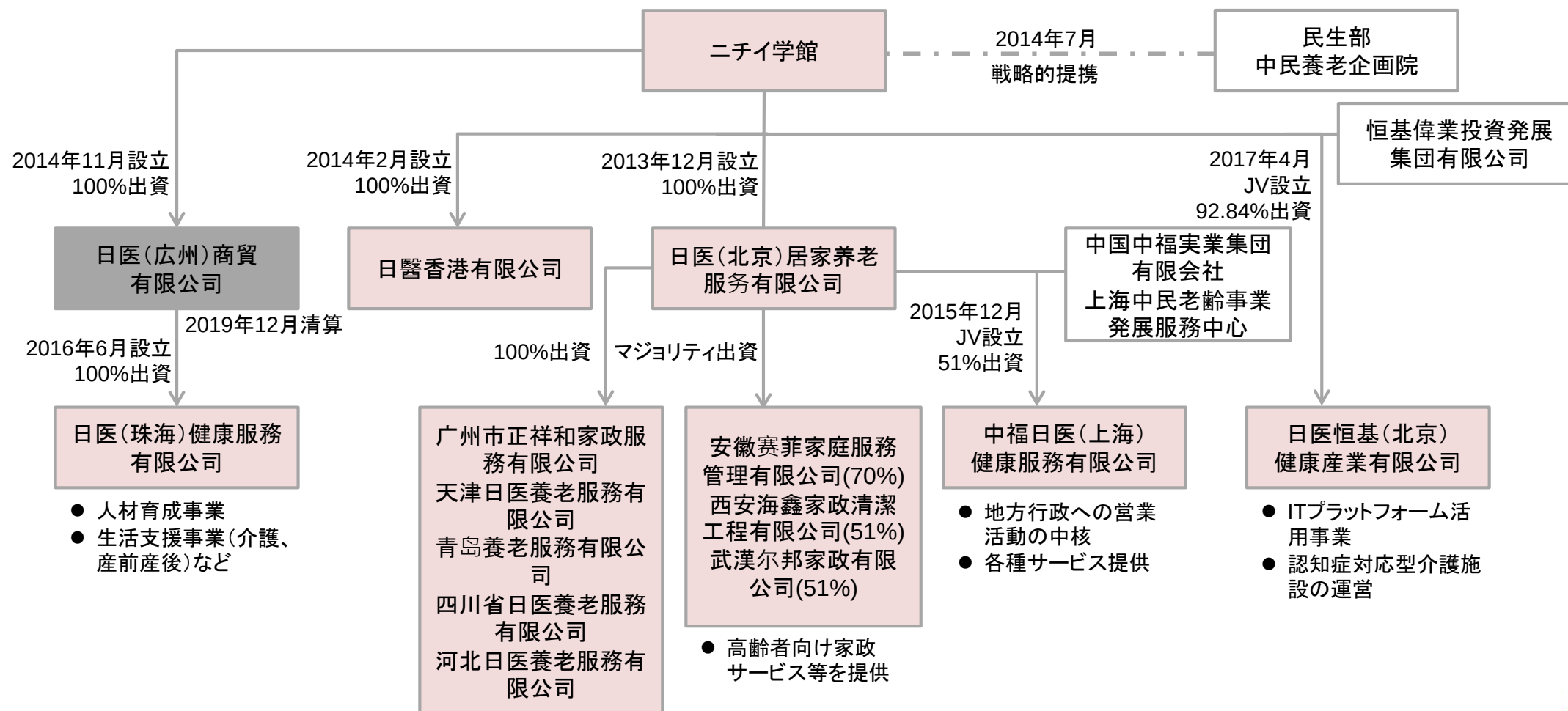
日系企業の進出状況

- 日系介護サービス企業は、2010年から独資およびJV設立の方法により中国へ進出し、主に介護施設の運営、訪問介護サービスの提供、介護人材教育、介護コンサルティング事業を展開している。

企業名	上場/ 非上場	売上高 (億円)	日本における 介護事業の特徴	進出 時期	中国での 主な事業	展開状況	進出方法 (パートナー)
ニチイ学館	上場	2,878 (2019/3)	オールラウンド(居住型、在宅型)で、全国展開。業界首位。スタッフ育成、福祉用品レンタルまでトータルサービスを提供	2012年	老人ホーム・認知症対応型施設の運営、訪問介護・人材育成サービスの提供、福祉用具販売	子会社4社、地域事業会社19社、学校法人7社	JV設立(現地企業)、提携協定(中民養老企画院)
リエイ	非上場	151.4 (2019/3)	オールラウンド(居住型、在宅型)、福祉用品レンタル・販売等の介護関連サービス提供を行う	2011年	訪問、通所、居住型、人材育成	2012年北京市で小規模多機能施設、2013年上海での介護施設、2017年6月成都市、12月南通市で介護施設を運営	独資(北京)、JV設立(上海協通集団)
ロングライフホールディングス	上場	132.2 (2019/10)	オールラウンド(居住型、在宅型)、福祉用品レンタルなどの介護関連サービス提供を行う。会員制リゾートホテル事業を立ち上げ、既存老人ホームの高級化等、富裕層向けシニア市場の獲得を狙う	2010年	老人ホーム、運営受託、人材育成、訪問介護	青島で有料老人ホーム、福祉用品の卸・レンタル、直近で訪問介護を青島市から受託	JV設立(新華錦集団)提携協定(青島市社会保障局)
メディカル・ケア・サービス	非上場	不明	オールラウンド(居住型、在宅型)で、全国展開。アウトソーシング、福祉用品販売、フードサービス等を提供	2014年	老人ホーム、認知症専門施設、人材育成	南通、広州、天津、北京の4ヶ所に拠点	JV設立(上海三毛企業集団、中国南通瑞慈医院、大手家政婦紹介会社)独資(上海)
AYA医療福祉グループ (旧:ウィズネット)	非上場	不明	人材教育、施設設計指導等のサービス提供	2010年	デイサービス	2010年大連で合弁会社設立、2012年に公設民営の方式でデイサービスを開始	独資 JV設立
ゲストハウス	非上場	不明	シニア住宅開発・運営・管理事業、訪問介護・居宅介護・通所介護事業、シニア関連コンサルタント事業	2010年	人材育成、運営受託	介護施設の運営を受託	JV設立(シャンハイルージャーズバイ金融貿易区開発)
サンガホールディングス	非上場	不明	医療・福祉・介護・事業コンサルティング、高齢者向け住宅の開発・介護施設の開発	2012年	コンサルティング、居住型、人材育成	2015年6月、遼寧省瀋陽市で高齢者コミュニティ「幸福長者」を合併で設立、リハビリ・介護・娯楽などのサービス・施設を提供 2016年10月、上海市で公設民営老人ホーム運営開始	JV設立

日系企業の進出スキーム事例① ニチイ学館

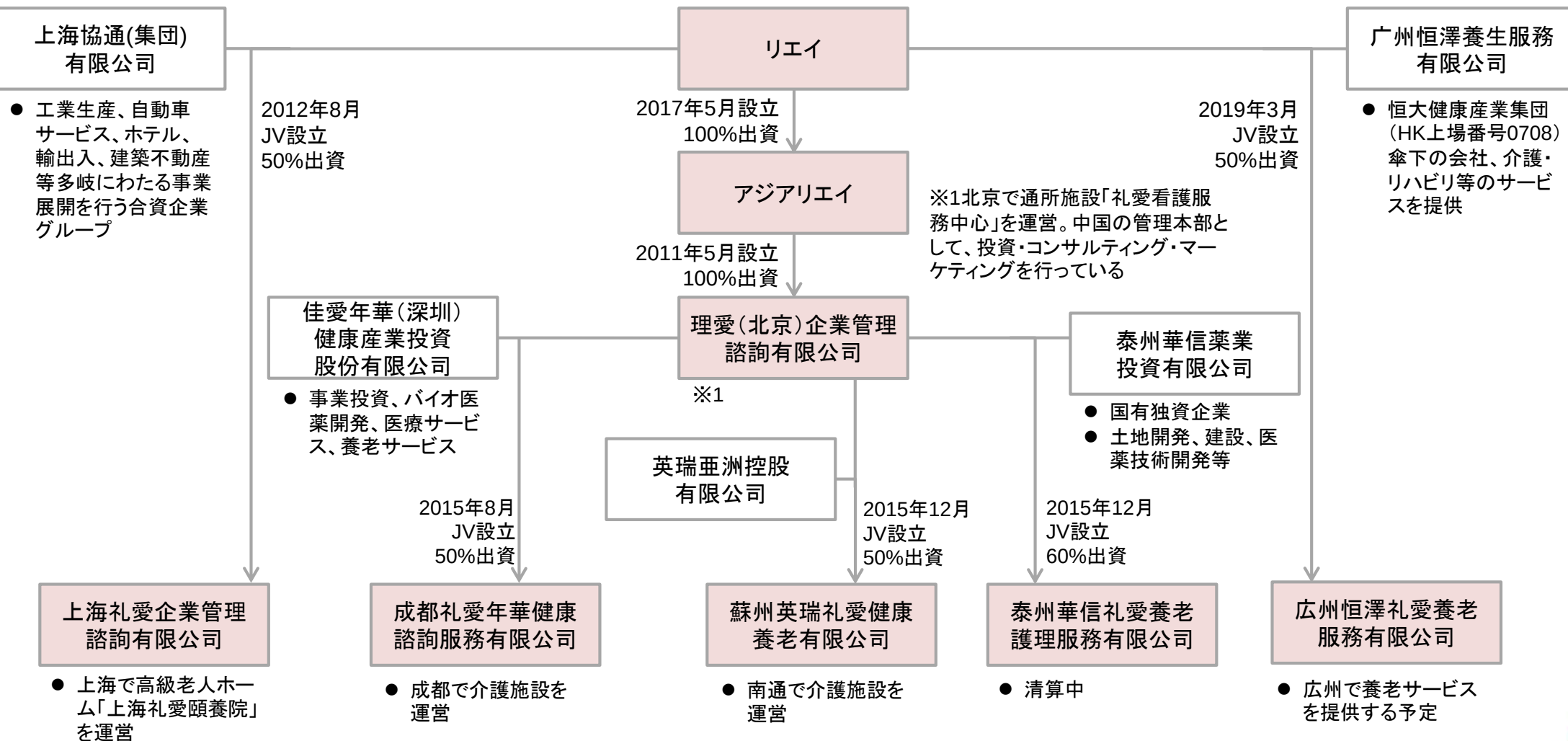
- ニチイ学館は、日本における業界トップとして2012年に中国へ進出。
- 2014年には、中国政府系の中民養老企画院と戦略提携し、主に合併・再編を通じて事業を展開してきた。



出所:公開資料

日系企業の進出スキーム例② リエイ

- リエイは、2011年に中国へ進出。
- 現在、独資子会社1社、合併会社2社、合併孫会社2社を運営している。



出所:公開資料

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

中国シルバーサービス業界の概要

1

企業の成功事例

2

中国における資金調達状況

3

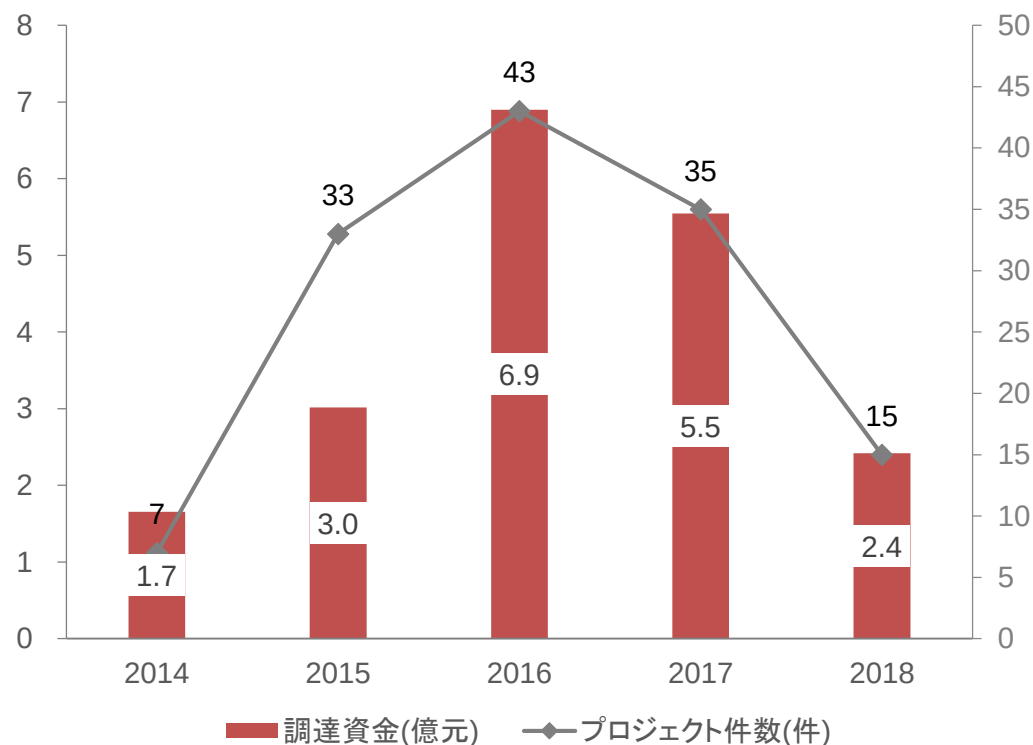
トレンドと今後の課題

4

投資規模と地域分布

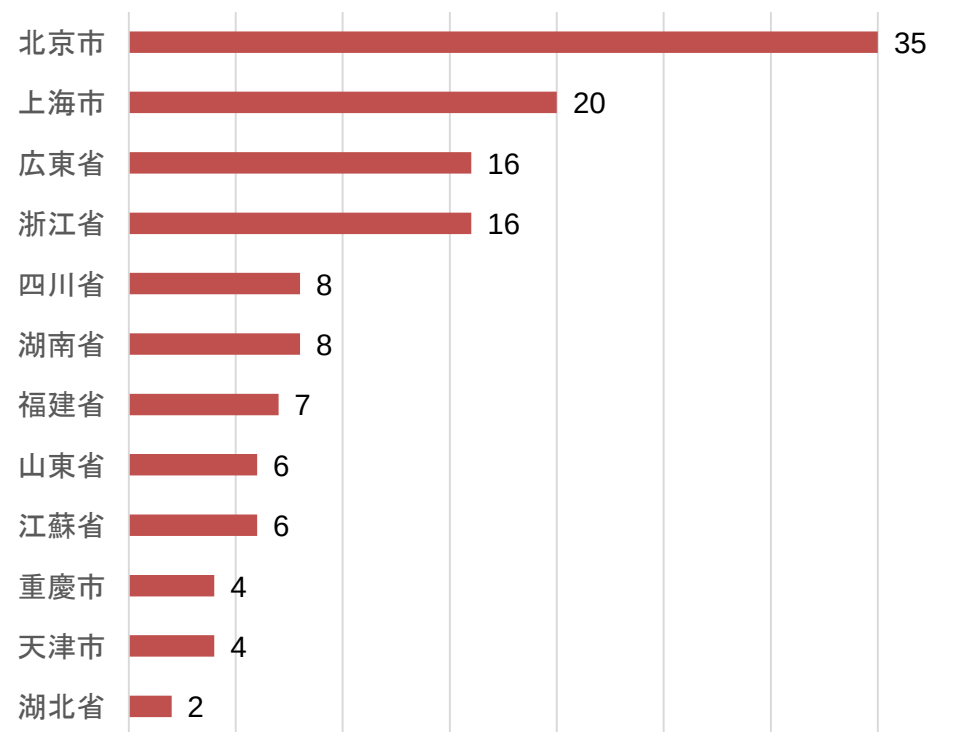
- シルバー産業における資金調達は2014年から始まり、2016年には43件、調達資金は6.9億元に達した。その後、投資審査が厳しくなったことにより、投資金額・件数共に徐々に減少している。
- 地域別で見ると、北京が最も多く、直近6年間で35件が資金調達に成功している。次いで、上海20件、広東省16件となり、発展地域の方が融資獲得がしやすい傾向にある。

中国シルバー産業融資金額と案件数推移



出所: 鯨準研究院

2013～2018年地域別融資獲得案件数(単位: 件)



出所: 鯨準研究院

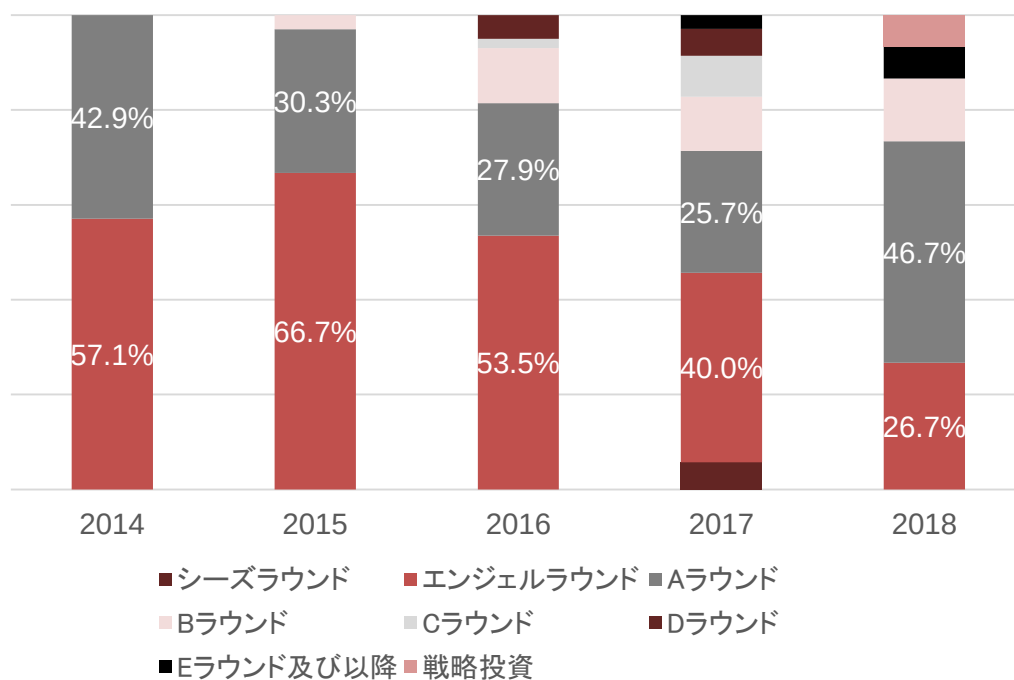
本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

資金調達段階と調達資金分布

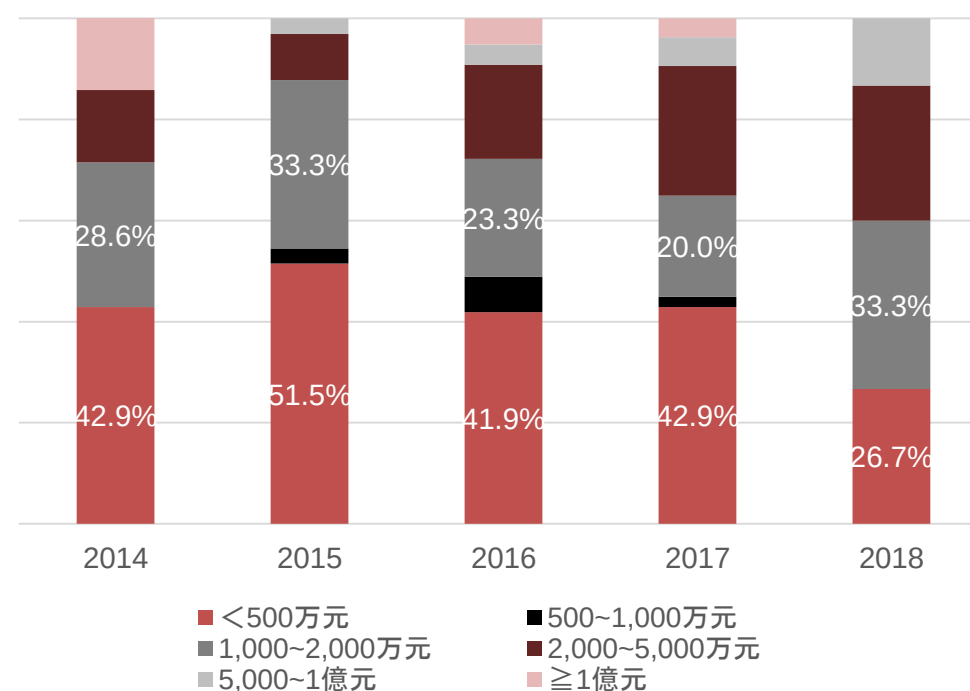
- 資金調達段階別で見ると、プロジェクトの早期段階で資金調達を行っている案件が多い。直近5年間のデータによると、Aラウンド及びその前段階で資金調達を行ったものが平均84.6%となっており、業界が発展初期の段階にあることが見受けられる。
- 1案件あたりの調達資金から見ると、小規模案件がメインとなっている。直近5年間のデータによると、2,000万元未満の投資案件が平均71%、5,000万元未満の投資案件が平均90%となっている。

中国シルバー産業資金調達段階分布



出所: 鯨準研究院

1案件あたりの調達資金分布



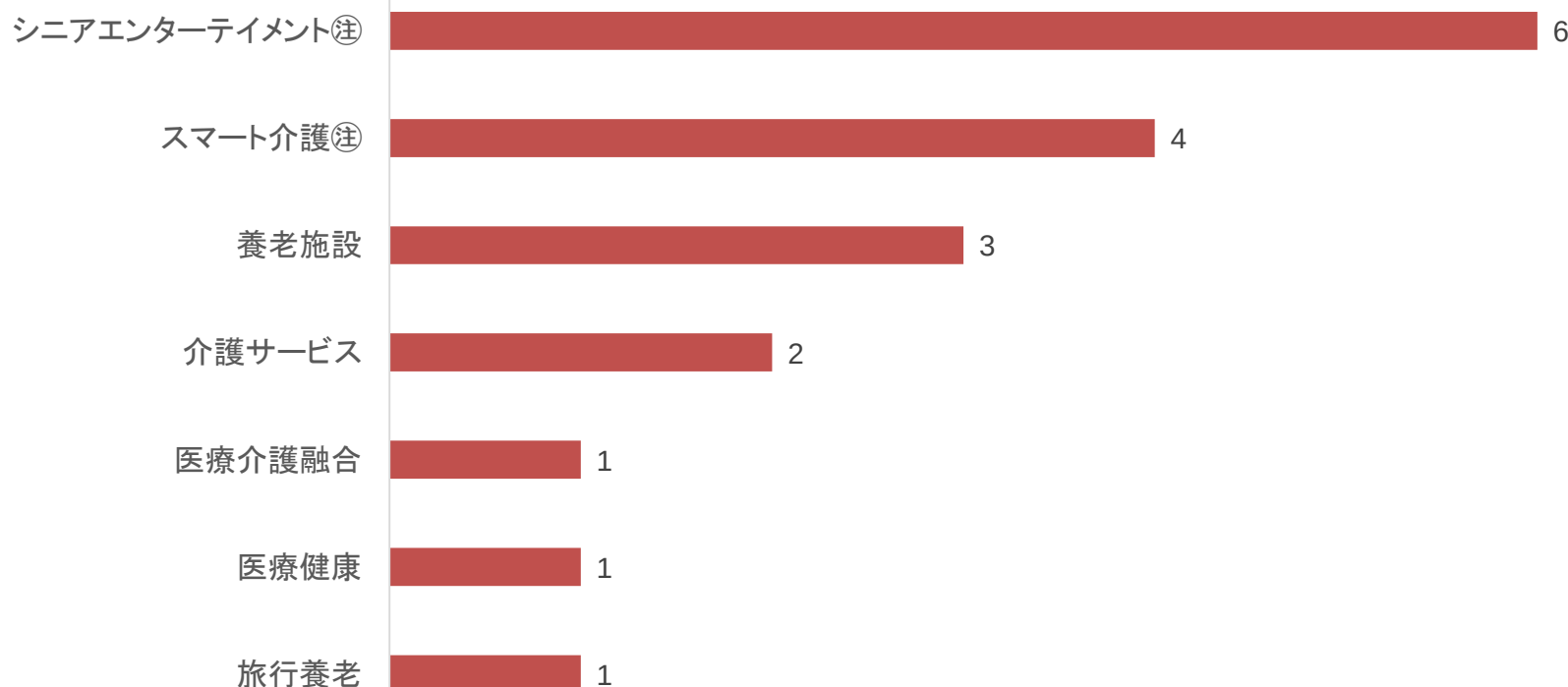
出所: 中信建投証券研究発展部

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

事業内容別融資獲得企業数

- 中関村科技のデータによると、2018年のシルバー産業融資獲得企業は計18件であった。事業内容別で見ると、シニアエンターテイメントが6件で全体の33.3%、スマート介護が4件で21.1%、養老施設は3件で16.7%を占めている。
- 日系企業が中国で事業展開するにあたり、伝統的な養老施設や介護サービス以外にも、シニアエンターテイメントやスマート介護分野にもビジネスチャンスがあると考えられる。

事業内容別融資獲得企業数(単位:件)



出所: 中関村科技

⑨: シニアエンターテイメントとは、シニア向けの旅行、映画、ダンス教室やコンサート等の娯楽関係事業のこと。

⑨: スマート介護とは、IT技術を活用した、介護サービスのIoT化、インターネット化事業のこと。例えば、リモート介護、老人ホーム設備のスマート化等。

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

© YAMADA Consulting Group Co., Ltd. 情報管理区分: SC-B

中国シルバーサービス業界の概要

1

企業の成功事例

2

中国における資金調達状況

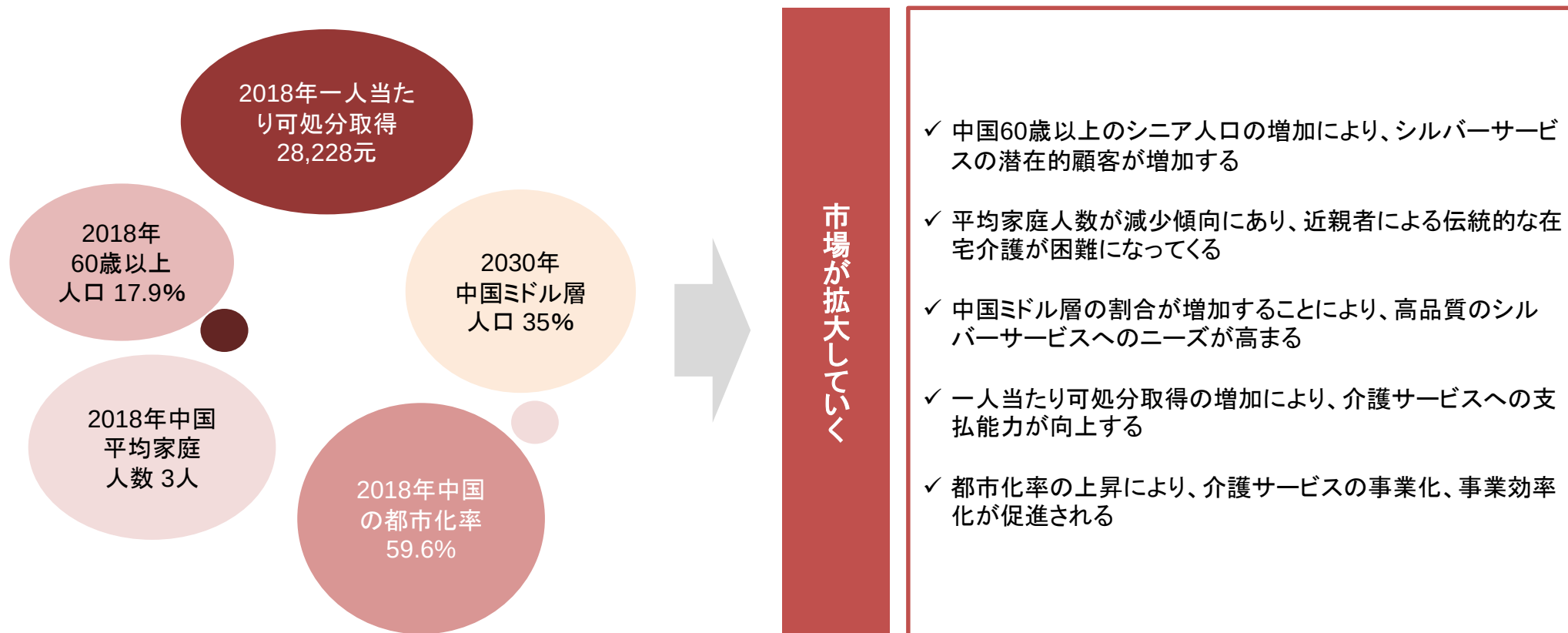
3

トレンドと今後の課題

4

トレンド① 市場拡大の傾向

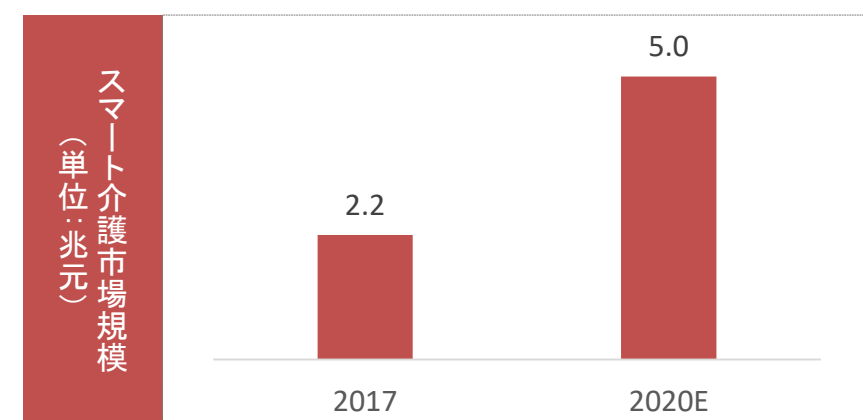
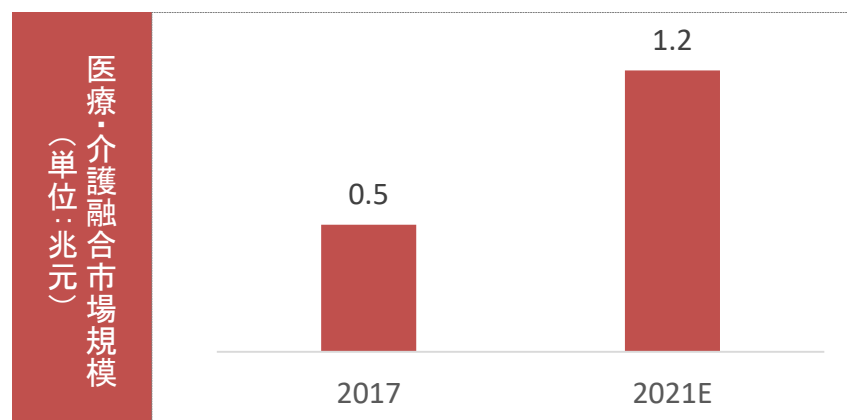
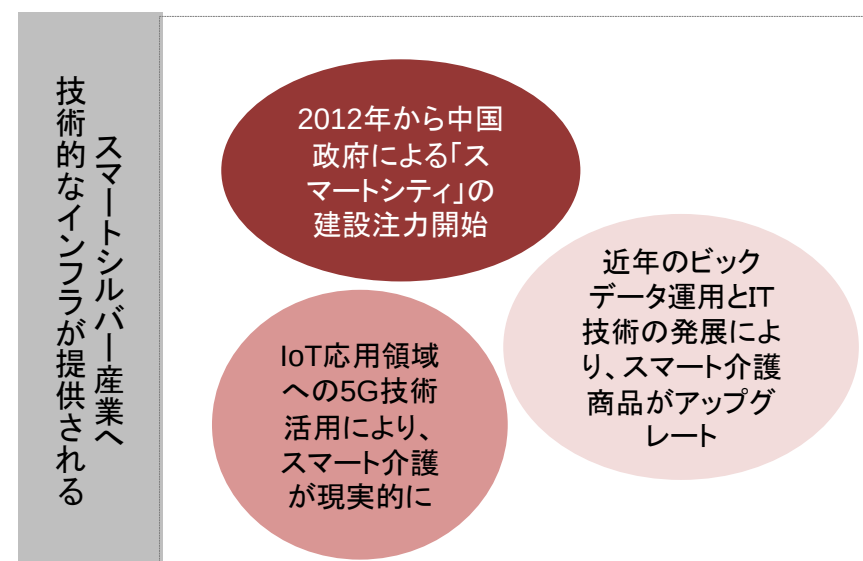
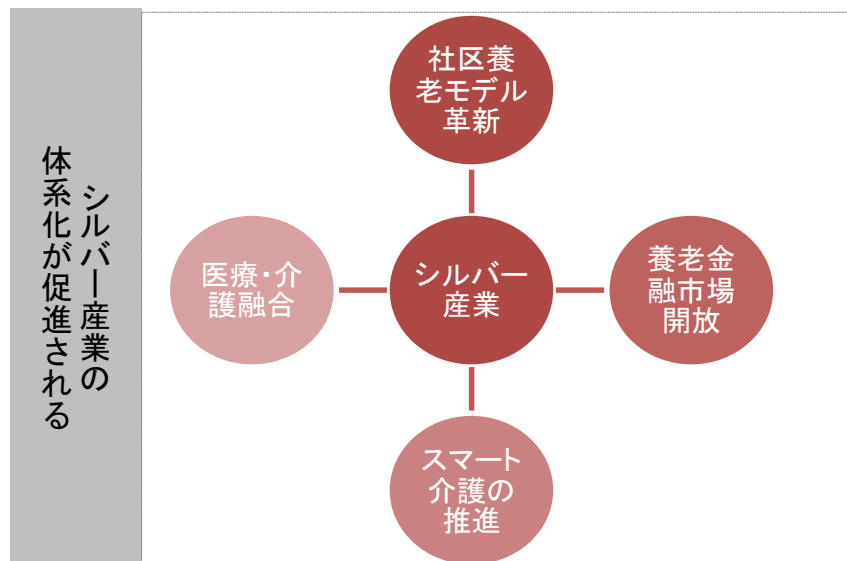
- 中国経済・社会の環境変化を背景として、今後シルバーサービス市場の拡大が見込まれる。



出所: iimedia

トレンド② 医療・介護の融合とスマート化

- 中国政府によるシルバー産業促進政策やテクノロジーの発展により、医療・介護の融合およびスマート化が進んでいる。



出所:ccid consulting、iimedia

本資料は、現在弊社が入手し得る資料及び情報に基づいて作成したものです。弊社は、その資料及び情報に関する信憑性、正確さを独自に確認していません。本資料において一定の仮定を用いた試算を行っている場合、その試算結果は仮定に基づいた概算であるため、別途詳細な検討が必要です。本資料は貴社内での参考資料としてのご利用を目的として作成したものであり、他の目的で利用されること、本資料の貴社外でのご利用もしくは第三者への開示がなされることのないようお願い申し上げます。

今後の課題

- 中国のシルバーサービス産業は成長しているものの、高齢化が急速に進んだため、インフラ・社会システム面などで整備されてない課題が多く、発展途上の段階にある。

インフラ・ 人材の未 整備

- ✓ 養老施設およびベッド数が不足している。特に、リハビリ、認知症ケア等の機能付き施設。
- ✓ 人材の専門性が低く、流動性が高いため、技能が蓄積した高度人材が育成されにくい。

社会シス テム上の 問題

- ✓ 民間においては、政府助成・優遇政策への依存傾向が高く、合理的な長期事業計画を策定しない。
- ✓ 政府による優遇政策の実施が徹底されていない。
- ✓ 高齢者向け社会保険、特に介護保険が完備されていない。

文化・慣習 の違いに よる運営 上の課題

- ✓ 外資企業にとって、自国で成功したビジネスモデルやサービス内容をそのまま中国で事業展開できるかどうか大きな課題となっている。
 - 文化上、日本の介護は、「自立支援」という考えが前提にあるが、中国では「親に楽をさせる」ことが施設に入れる目的である。また、施設に入れることについて、親不孝と見られるプレッシャーもある。
 - 慣習上、入浴サービスは日本の介護サービスにとっては不可欠であるが、中国の高齢者にとってはまだ馴染みが無い。

おわりに

- 中国における高齢者人口の増加に伴い、シルバー産業の市場規模は、2018年に6.2兆元、2024年には11.2兆元と、急成長が見込まれている。
- 2002年の高齢化社会突入後には、中国政府が業界の体系化構築に力を入れており、次々と発展に向けた政策の発表や民間資本の参入促進を進めている。
- シルバーサービスは、在宅養老が主流となっており、訪問介護やリモート介護等のニーズがある。長期介護保険からの収入がメインとなるため、政府との提携が事業展開のキーポイントとなる。
- また、平均家庭人数の減少により、伝統的な在宅養老以外に、社区養老・施設養老の必要性も高まっていくことが見込まれ、更に都市化の発展や所得・中間層の増加により、高品質な介護サービスのニーズが増加する傾向にある。
- 今後のトレンドを見ると、医療・介護の融合、スマート介護やシニアエンターテイメント分野においても、ビジネスチャンスがあると考えられる。
- 一方で、中国における人材不足や社会保険の未整備など、インフラ・社会システム面の未発達、日中の文化・慣習の違いにより、先進的な日本式の介護サービスの人気は高いものの、苦戦している日系企業も多い。今後、長期的に中国での事業展開を成功させるにあたっては、上記を考慮した新たなビジネスモデルの構築・模索が必要となるだろう。

執筆:上海現地法人 山田商務諮詢(上海)有限公司

(山田コンサルティンググループ株式会社 中国現地法人)

本レポートに関するご感想、ご質問は下記問合せフォーム、またはメールにてお寄せ下さい。

https://www.yamada-cg.co.jp/contents/international_business/

メールの方はこちら

global-support@yamada-cg.co.jp